

二地域居住の推進のための環境整備

二地域居住等を推進するため、官民協力して推進する体制を整え、国民に向けたPR等の普及啓発を図るとともに、地域の情報等を提供する総合情報プラットフォームの整備を進める。

施策の内容

二地域居住を巡る現状

都市住民の田舎暮らしへの関心は高いが、二地域居住を実践している人は少ない。

- ・二地域居住というライフスタイルの新たな選択肢について、国民への周知不足。
- ・都市住民と地域との間の情報のミスマッチ、田舎暮らしへの不安。

現時点の需要の規模は小さいが、将来的には新たなビジネス市場として成長することが期待される。

1. 二地域居住等の普及啓発

二地域居住等を促進するため、民間事業者等と協力して、普及啓発を進める。

推進協議会の設立・運営

官

モデル事業による調査検討

アンケート調査の実施、セミナー等の開催

広報やパンフレット作成

民

キャンペーンの実施

2. 総合情報プラットフォームの整備

二地域居住等に関する情報を総合的に提供するプラットフォームの本格的整備を図る。

キャンペーン情報の提供等、普及啓発に活用する。

ウェブサイト

二地域居住等に関心のある個人を会員とし、情報交換の場の提供

二地域居住の実践者に関する情報など、多様な関連情報を蓄積

コンシェルジュ

人的相談窓口等の設置・運営を検討

持続的な運営のあり方等を検討

総合的プラットフォーム

民間による市場開拓の促進

地域による創意工夫の促進

地域間交流の増加